

# 平成18年度 「心豊かでたくましい子どもを育てるつどい」から

## 失敗した時ほど、人は育つ！ いしかわ教育の日・タウンミーティング

11月6日(月)、能美市立根上総合文化会館で、小松教

育事務所管内のタウンミーティングが開催されました。

弁護士で、東京六大学野球などで審判を務める清水幹

裕さん(東京)が「大人に感動をあたえる子どもの育成を

めざして」と題して講演会を行いました。



### ★参加者からの「意見

清水先生の体験からのお話  
はどれも心をゆさぶる素晴  
らしいお話ばかりでした。

※上手になる選手の共通点

・自分の失敗を素直にみ  
とめることができる。

・練習すれば上手になる  
と思うことができる。

※人間の本当の価値

・勝つことや失敗しない  
ことではなく、負けた時  
や人前で恥をかいた時  
に、どのように立ち直っ  
ていくかということの中  
にある。

・人の痛みが分かる。

※「努力しても結果がでない時は、一生懸命にすることの意義を届けてあげることが大切である。」という先生のお言葉を心の奥底にとどめることができました。有り難うございます。



学校・家庭・地域社会で

子どもたちを元気に育てたい！

その環境をつくってあげたい！

～「3つのかく」が大切！～

- 1 文章をかく
- 2 汗をかく
- 3 恥をかく

活発なご意見  
をたくさん  
頂きました！

- ・本日の講演内容を実現するためには、先生方の精神的なゆとりは必要であると思いました。
- ・とてもわかりやすい内容で、今後、自分の生活や仕事の中に生かしていきたいと思いました  
(参加者からのご意見)